## Jアラートを通じて緊急情報が発信された場合の対応

~横浜市学校防災計画より抜粋~

弾道ミサイルが発射され、日本に飛来する可能性がある場合は、Jアラート等により情報伝達されます。また、携帯電話等にも国や自治体からエリアメール・緊急速報メールが配信されます。

## 【学校の対応】

Jアラートの状況		アラートの状況	在校時	登下校時
		発射情報	・校舎内、体育館等への避難	・学校に登校した又は下校して
	第		や建物内では窓から離れる	いない児童生徒を校舎内等へ速
	_		など、速やかな避難誘導を行	やかに避難誘導する。
	報		う。	・安全が確認されるまで学校に
神				留め置く。
奈		上空通過・	・情報確認後、教育活動を再	・情報確認後、次のとおり対応す
Ш		領海外落下	開する。	る。
県			・校庭等でミサイルの落下	(登校時)
が			物と思われる物を発見した	児童生徒が登校したら教育活
対			場合は、決して近寄らず警察	動を再開する。交通機関の状況
象			や消防へ通報する。	を把握し、始業繰り下げ、臨時休
地	第			業を検討する。
域	=			(下校時)
の	報			下校を再開する。その際、ミサ
場	以			イルの落下物等には注意して帰
合	降			宅するよう周知する。
		落下(領海を含む)	・Jアラート等の続報で落	・Jアラート等の続報で落下地
			下地域を確認し、引き続き安	域を確認し、校内にいる児童生
			全確保を行う。	徒の安全確保を行う。
			・行政からの指示があれば、	・登下校中の児童生徒について
			それに従って落ち着いて行	は事前に定めた方法により安否
			動する。	確認を行う。
			・原則、児童生徒を学校で保	
			護し安否情報を保護者に連	
			絡する。	

## 【臨時休業等について】

- ・ 神奈川県内にJアラートが発信された場合、児童・生徒の登校前であれば<u>自宅待機</u>となります。 その後、上空通過や領海外に落下した場合は教育活動を再開しますが、交通機関の停止、遅延に よる臨時休業・始業繰り下げ等については、学校判断により対応することになります。その際は、 学校からの一斉メール配信でお知らせいたします。
- ・ ミサイルが横浜市内に落下した場合は、原則として臨時休業となります。